

《人権を尊重した主な取組や成果》

北海道コンサドーレ札幌は、サッカークラブの枠を超え北海道内の地域活性化やスポーツを通じた子どもたちの心身の育成、生涯スポーツの実現やコミュニティの創出を目指し、地方自治体等と手を取り合い、様々なスポーツを取り入れた総合型地域スポーツクラブとして、北海道を元気にしていきたいと考えています。

- ・北海道に関わる全てのひとへ、笑顔と健康、かけがえない繋がりを。
- ・北海道に関わる全てのひとが、スポーツをする・みる・ささえる機会を。
- ・ホームタウンである北海道で、地域貢献及び社会連携を。

特に力を入れている取組

ホームタウン社会連携活動 (Jリーグ社会連携～シャレン！～)

- 子どもの健康増進等を目的とした食育活動をパートナー企業と共に全道で展開し、子どもが食事で体をつくることの重要性を啓発。
- 様々な施設を訪問し、学校ではフェアプレーの大切さや夢を持つこと等をテーマに選手が子どもたちに講演を行い、高齢者や障がい者福祉施設ではクラブマスコット「ドーレくん」等が登場して入所者にプレゼントを贈呈する等、各種イベントを開催。
- ホームゲームのスタジアムで募金活動を実施。
※ 盲導犬育成、災害支援、赤い羽根共同募金など



子ども 高齢者
障がいのある人 その他

Pass_Work Togetherプロジェクト

障がいのある人

- ホームゲーム開催時に、障がい者の就労体験(ゴミ収集分別、入場受付業務など)を行い、就労定着に向けたサポートを実施。

チアダンスで、いつまでも元気に楽しく

女性 高齢者

- 60歳以上の女性が参加可能なシニアチアリーディングスクール『月下美人』を結成し、無理なく体を動かしながら、コンサドルズとともに北海道を盛り上げるお手伝いを実施。



関連した取組

■SDGsの取組と目指すゴール

PASS(Positive Action for Sustainable Society)プロジェクトによって、人と人、企業と企業、企業と自治体などを弊社がボールをパスするように繋げていくことで、SDGsの有用性を高めることをめざします。

- ★環境 廃棄物ゼロのクラブをめざそう ～次世代クラブのあるべき姿を目指し、世界から注目されるクラブへ～
- ★教育 誰もが楽しめるスポーツをめざそう ～年代、性別、国籍、障がいの有無に左右されずにスポーツを楽しむ文化をつくる～
- ★健康 自然と共生するクラブをめざそう ～農業・漁業などの食が豊富で、自然豊かな北海道の魅力を発信する～



会社概要

【事業内容】

サッカーチームの経営、サッカーその他スポーツ競技会及び各種イベントの企画・運営並びに管理、プロスポーツ選手のマネジメント業務 など

- ・ホームタウン 札幌市を中心とする北海道
- ・ホームスタジアム 札幌ドーム
- ・主な練習場 宮の沢白い恋人サッカー場
- ・チームカラー 赤・黒・白・ブルーグレイ



企業情報

設立年	1996年(平成8年)
資本金	1,737百万円
代表者	代表取締役GM 三上 大勝
従業員数	45名
本社所在地	札幌市

[公式Twitter] <https://twitter.com/consaofficial/>

[公式Instagram] https://www.instagram.com/hokkaido_consadole_sapporo/

[公式YouTube] <https://www.youtube.com/user/consadole-sapporo-tv>

[公式HP] <https://www.consadole-sapporo.jp>